

〈ビュッフェ・クラリネット〉“ポケットクラリネット”

部活動などで新たにクラリネットを始める中高生に、まず
“ポケットクラリネット”から取り組むことをお勧めいたします。



ポケットクラリネットで始める理由① 『楽器を持つストレス』からの解放

- ・コンパクトで軽量
- ・B♭クラリネットと同じサムレスト付き

クラリネットは、本来は右手親指(サムレスト)と口とで楽器を支えるもの。でも、800グラムほどと案外重たいのです。そのため、慣れないと不安定になり、つい他の指や左手で楽器を支えようとして、他のキーを触ってしまって音が出なくなることがあります。だからこそ、軽量な“ポケットクラリネット”で『楽器を持つストレス』から解放してあげましょう！

楽器を始めたばかりの方が、正しい構え方や、アンブシュアのトレーニングに専念できます。

ポケットクラリネットで始める理由② 『自分の音』に耳を澄ます

- ・本物のクラリネットの音
- ・音程の良さ

楽器を始めたばかりのまっさらな状態だからこそ、「本物」のクラリネットの音を基準にして欲しい。

マウスピースだけで練習する時間は不要です。クラリネットで使用されているグレナディア材でできているから、最初から本物の音、良い音程で『自身の音に耳を澄ます』ことに集中することができます。

※ポケットクラリネットは、B♭管のマウスピースとリードを使用します。

今までにない商材として開発された“ポケットクラリネット”。オリジナルのメソッドもご用意しております。（QRコード参照）



【メソッドで学べる事】

- ・アンブシュアの練習
- ・各指の置き方と動かし方
- ・舌と指との協調動作

このメソッドは、長い音と、持続的なサウンドトレーニングの両方を含んでいます。

楽器を始める最初の数か月は、そのことに集中して練習することが重要です。

また、初心者向けの教則本として有名なグルウサン著『クラリネット学習の為の合理的原則』の、第二課程まではこの楽器で学習することが可能です。

ポケットクラリネットで1~2か月練習し、正しいアンブシュアと構え、自分の音に耳を傾ける習慣をきちんと身に付けてB♭クラリネットへ移行することにより、回り道することなく上達できます。

新しい商材である“ポケットクラリネット”を、ぜひ学校現場にご紹介ください。